

執行部に対して要望・申入れを行いました。

新型コロナウイルス感染症対策として市内企業への支援策を求める要望書

新型コロナウイルスによる感染症は世界各地で急速に拡大し、滋賀県内でも感染や死者が発生しており、本市においても予断を許さない現状です。また休業要請や行動自粛による経済活動の制限、消費の縮小は、中小企業および個人事業者にとって重大な問題であり、今後の市内経済に大きな影響をおよぼすものと考えます。

本市においては、令和2年5月湖南市議会臨時会の議決により、特別定額給付金をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策を迅速に進めています。現在、申請がはじまっている滋賀県の新型コロナウイルス感染症拡大防止臨時支援金に本市は上乗せを講じておらず、今後の市内経済への影響を憂慮するところです。また、感染症との攻防が長期化すると予測される中、その影響を最小限にとどめるため、市内企業への追加支援策を早急に対応するよう強く要望いたします。



記

①新型コロナウイルス感染症対策として市内中小企業および事業者への湖南市独自の支援策を早急に講じること

以上
令和2年5月12日

湖南市長 谷畑 英吾 様

湖南市議会会派

令和会 代表 上野 顕介

無所属の会市民の力 代表 植中 都

誠心会 代表 菅沼 利紀

みらいの風 代表 奥村 幹郎

湖南市共産党議員団 代表 八木 善治

湖南市公明党議員団 代表 桑原田 美知子

新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

世界的に蔓延している「新型コロナウイルス感染症」は、発生以来5か月と長期化し市民生活に大きな影響が出ております。

緊急事態宣言を受け、滋賀県・湖南市においても、外出自粛やイベント開催自粛の要請、事業者に対して休業が要請されましたが、その影響は大きく、新型コロナウイルス感染症対策によって市民が被る精神的、経済的な打撃は計り知れないものがあります。

これらの対策として、国は、国民1人当たり10万円の特別定額給付金の給付を決定し、湖南市においても5月7日に申請書の発送が開始され給付が始まりました。

このように国・県においても対策が講じられておりますが、残念ながら十分だとは言えません。この国難を乗り越えるためには、湖南市民の皆さんの苦しみを少しでも和らげることが大切であり、本市においても追加支援が必要となります。

私たち湖南市議会は、市民の苦しみに寄り添うため、湖南市に対し下記のとおり生活支援策及び子育て支援策を早急に講じるよう強く求めます。

記

1. 市は子育て支援策として、市内の小中学校並びに幼稚園・保育園・認定こども園の給食費を6か月間無料にすること
1. 市は生活支援策として、市民全員に対し1人につき1万円を給付すること
1. 市は生活支援策として、水道料金を4か月間無料としているが、水道料金の基本料金及び下水道使用料金の基本使用料をそれぞれ4か月間無料に変更すること

以上
令和2年5月20日

湖南市議会

※この内容には予算化されていないものもあります。

賛成多数で可決